

## 2019年5月度 高島屋店頭売上速報

### ■ 国内百貨店売上高 (前年比 単位:%)

大 阪 店	+3.8	立 川 店	△8.6
堺 店	△10.8	大 宮 店	△7.6
京 都 店	+0.8	柏 店	△0.5
泉 北 店	△4.6	(株)高島屋単体 13店舗	△0.1
日 本 橋 店	+1.8	岡 山 高 島 屋	△1.2
横 浜 店	△0.9	岐 阜 高 島 屋	△5.2
港 南 台 店	△2.0	米 子 高 島 屋	+4.3
新 宿 店	△4.2	高 崎 高 島 屋	+3.8
玉 川 店	△0.0	(株)高島屋単体 および 国内百貨店子会社 17店舗	△0.1

※京都店の売上高は「洛西店」を含みます。

※横浜店の売上高は「タカシマヤ フードメゾン 新横浜店」「タカシマヤ スタイルメゾン海老名店」、柏店の売上高は「タカシマヤ フードメゾン おおたかの森店」、岡山店の売上高は「タカシマヤ フードメゾン 岡山店」を含みます。

※日本橋店は昨年9月からレストラン街の運営を子会社に移管したため、それらを調整した実質では前年比+4.5%となります。

### ■ 概況

○5月度の店頭売上は、ラグジュアリーブランドを中心とした高額品売上は引き続き伸長しましたが、関東地方における大雨の影響などもあり、ほぼ前年並みとなりました。なお、免税売上は前年比+0.4%となりました。

○店舗別売上は、大型店では大阪店、京都店、日本橋店が前年を上回りました。地方郊外店では、米子店、高崎店が前年比プラスとなりました。なお、立川店・堺店は前年同月比で売場面積が縮小しております。

日本橋店も、昨年9月からレストラン街の運営を東神開発に移管したため、百貨店としての売場面積が縮小しております。

○商品別売上は、特選衣料雑貨・宝飾品・食料品（当社分類による17店舗ベース、以下同じ）などが前年比プラスとなりました。

一方で、紳士服・紳士雑貨・婦人服・婦人雑貨・子供ホビー・リビングなどは前年に届きませんでした。